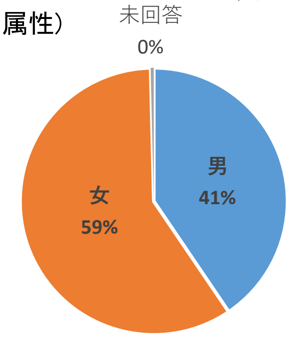
令和6年度　長崎県の日本遺産認知度等調査結果【担当課：文化振興・世界遺産課】

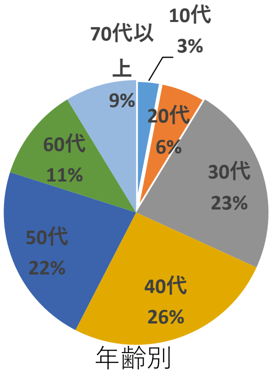
（アンケート期間）　令和6年11月22日～12月16日（25日間）
（調査の目的）
平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島　壱岐・対馬・五島」をはじめ4件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

（調査対象）ながさきWEB県政アンケート全モニター348名
（回答状況）回答者　264名(回答率　75.9%）
※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。
（回答の属性）



男女別

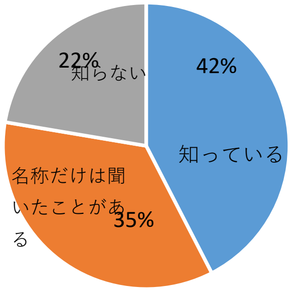
区分	人数	構成比
男	107	41%
女	156	59%
未回答	1	0%
計	264	100%



年齢別

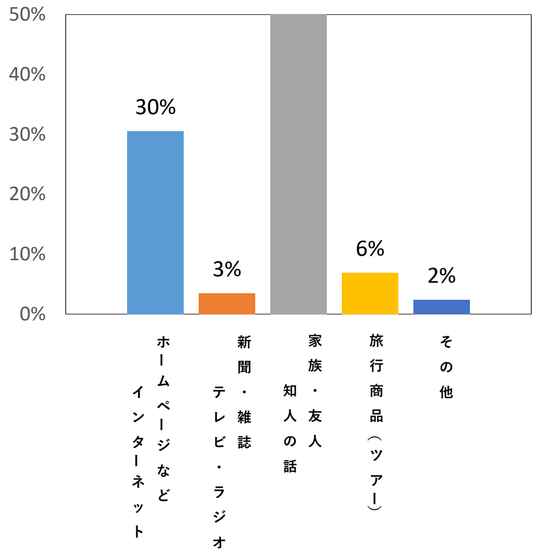
区分	人数	構成比
10代	8	3%
20代	15	6%
30代	61	23%
40代	68	26%
50代	59	22%
60代	30	11%
70代以上	23	9%
計	264	100%

Q1）日本遺産のことを知っていますか。



選択肢	回答者数	構成比
1　知っている	112	42%
2　名称だけは聞いたことがある	93	35%
3　知らない	59	22%
計	264	100%

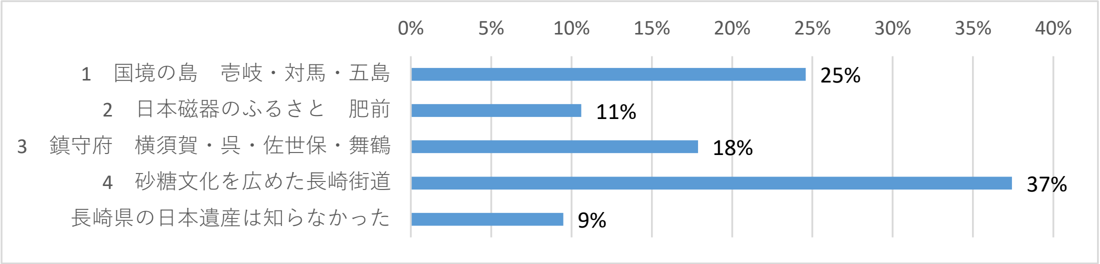
Q2）Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。
（複数回答可）。



選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	89	30%
2 新聞･雑誌･テレビ･ラジオ	10	3%
3 家族･友人･知人の話	166	57%
4旅行商品（ツアー）	20	7%
5 その他	7	2%
回答対象者	292	—

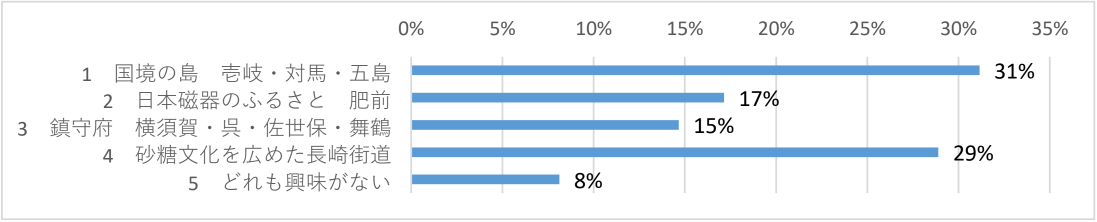
Q3）Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている
（聞いたことがある）ものをお答えください。（複数回答可）

選択肢	回答数	割合
1　国境の島　壱岐・対馬・五島	88	25%
2　日本磁器のふるさと　肥前	38	11%
3　鎮守府　横須賀・呉・佐世保・舞鶴	64	18%
4　砂糖文化を広めた長崎街道	134	37%
長崎県の日本遺産は知らなかった	34	9%
回答対象者	358	－



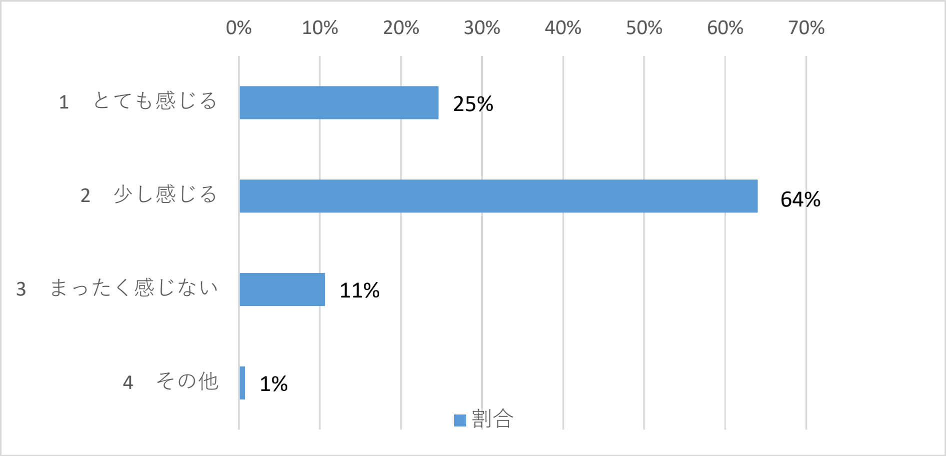
Q4）長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。（複数回答可）

選択肢	回答数	割合
1　国境の島　壱岐・対馬・五島	138	31%
2　日本磁器のふるさと　肥前	76	17%
3　鎮守府　横須賀・呉・佐世保・舞鶴	65	15%
4　砂糖文化を広めた長崎街道	128	29%
5　どれも興味がない	36	8%
回答対象者	443	－



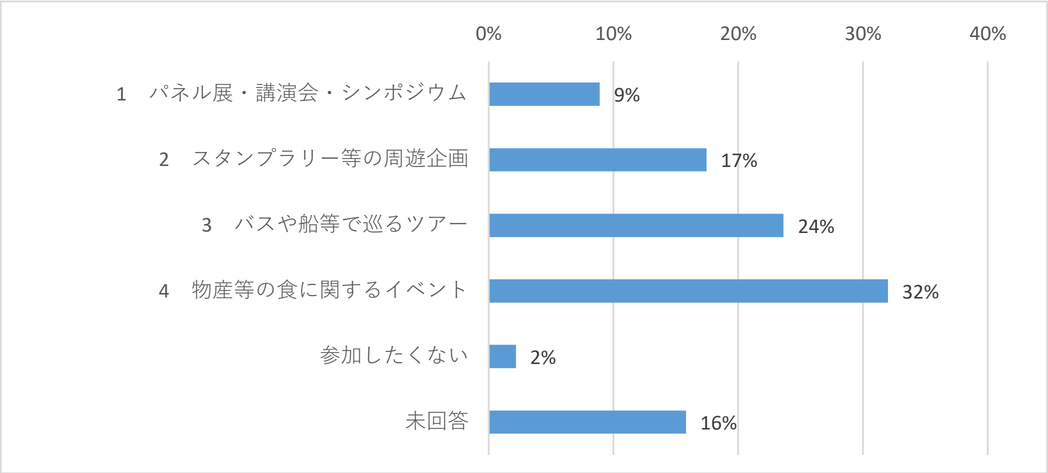
Q5）日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1　とても感じる	65	25%
2　少し感じる	169	64%
3　まったく感じない	28	11%
4　その他	2	1%
回答対象者	264	100%



Q6）県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか（複数回答可）。

選択肢	回答数	割合
1　パネル展･講演会･シンポジウム	49	9%
2　スタンプラリー等の周遊企画	96	17%
3　バスや船等で巡るツアー	130	24%
4　物産等の食に関するイベント	176	32%
参加したくない	12	2%
未回答	87	16%
回答対象者	550	―



Q7）その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

・知らなかった新しいことを知るのは、いくつになっても楽しい。できたら、現地を周るイベントやツアー、それ　　にコンプリートできたらプレゼントもらえたらさらに嬉しいしやる気も出ます。ぜひ企画して下さい、そしてそのイベントを県の内外におおいにPRして日本遺産の認知度をあげてください。

・観光に力がはい過ぎず、今のままの景観が続くことを願っています！

・私をはじめ、日本遺産に関して無知な方も多くいらっしゃるかもしれないので、県内の日本遺産に関して分かりやすく解説し、アクセス方法や日本遺産となった理由・背景、歴史、日本遺産を見るポイントなどをコンパクトにまとめたパンフレットを作り、少しでも興味のある人に配るといいのではないでしょうか？

・世界遺産は知っているけど、日本遺産は初めて聞きました。郷土に、日本に誇れるものがあるという事を知るうえで、とてもいい方法だと思います。もっと周知して欲しいです。子どもたちが、ふるさと長崎に誇りを持って大人になれるようしてほしいなと思います。

・スタンプラリー施策があると、興味の薄い場所でもとりあえず行ってみようという気持ちになることがあり、また行ってみると、意外と良かったということもあるので、効果的な施策で盛り上げてほしいです

・ツアーがあったら、ツアーの様子をテレビで見たい

・シュガーロードはよく見聞きするが、イベントをやっている情報が少ないので、もっと食のイベントが増えると嬉しいです。

・こどもでも学べる簡単なわかりやすい　親子一緒に学べる企画があるとよいです

・PRが低いと思います。

・新聞・テレビは見たくないので広報等により「日本遺産」のことを知りたい。

・他県に対してPRを積極的にしたほうが、観光客誘致にとっていいと思います。

・情報量が少なく、イベントごとも県庁の一階でちょこっとやってた風景が夕方のニュースで流れて知るという感じ。バスツアーなどは、前回参加した人の感想なども知りたい。知らない人ばかりの中で行きにくいというハードルが高い。

・日本磁器のふるさとの企画で、やきもの体験ができるイベントがあれば楽しそうです。

・物産が当たるキャンペーンをしたらどうでしょうか？

・若い人のインスタ発信による影響力、拡散はすごい。
インスタで長崎の日本遺産をしたフォロワー数名に抽選で長崎県産品をプレゼントする。

・シュガーロードを聞いたことがあります。もしかしたら、日本遺産と聞いたことがあったのかもしれません。広報誌を読むことが好きなため、長崎の日本遺産をそこで紹介されたことがあるかもしれませんが、印象に残る伝え方ではなかったのかもしれません。もっと、印象に残る紹介が必要だと思います。先日、川越を訪問しました。新宿駅にパンフレットがあり、予定に入れました。手に取りやすい場所に、案内を置くことで誰も（観光客）が手に取りやすく周知しやすいのではと思います。

狭い範囲の中で取り組まないでもっと範囲を広げ検討、討論すべき。暇な年寄りを利用したら良い。

・他県に対してPRを積極的にしたほうが、観光客誘致にとっていいと思います。

・長崎グルメが関わると参加したくなります。

・モデルコース、食事場所、宿泊場所のおすすめ、温泉や観光など近くにある施設の案内、展望スポット、交通アクセス、地図、お土産などの情報を見やすく探しやすくして欲しい。急に思い立って個人旅行などに行きやすいように、そして割引クーポンなどを発行したりして宣伝もして欲しい。

・日本遺産は良く知られていないと思いますので、あらゆる方法で知らせて欲しいと思います。

・「国境の島　壱岐・対馬・五島」では他地域との連携の前に地元対馬での啓発活動やイベント等を地道の　実施して欲しい。また県と関連自治体との連携の充実を望みます。

・単なる観光でなく、現地でのガイドによる案内、現地でしか見たり聞いたり、経験できないものや著名な専門家からの講演などあれば参加してみたい。

・せっかく文化庁が指定しても、本件の行政や民間企業が有効活用していないのではないでしょうか。自然や陶磁器や工業的遺産も数多い本件がもう少し観光業に注力すれば雇用も創設できるのではないでしょうか。

・世界遺産に比べてあまり知られてない日本遺産。地元の人もあまり知らないと思うので、地元と協力して盛り上げていきたい。

・日本遺産へ行くルートの整備や地域住民との連携を深めてほしい。

・なんとなく聞いたことがあるくらいだったので、もっと県内の日本遺産を知りたくなりました。周知イベントが近くであれば参加したいと思いました。県内各地でイベントしてほしいです。

・認知度がひくく、建物よりもストーリーがメインなので、いかに伝えるかだと思う